乗法・除法の □に あてはまる 数 ドリル③

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目5 ③（逆向き）／目標 12分

・大問1・2は、□に あてはまる 数を その 問の 下の わくに 書く。－（マイナス）を 省かない。答えを □に 入れて 式が 成り立つか たしかめて よい。
・大問3は、逆数が 次の 数に なる とき、もとの 数を 四角に 書く。積と 商の 符号を 決めてから 計算する。

大問1 乗法の □

(1) $\square \times (-3) = 12$

$\square$ = ＿＿＿＿

(2) $(-4) \times \square = -20$

$\square$ = ＿＿＿＿

(3) $\square \times (+5) = -35$

$\square$ = ＿＿＿＿

(4) $(-6) \times \square = 18$

$\square$ = ＿＿＿＿

大問2 除法の □

(1) $\square \div (-2) = -5$

$\square$ = ＿＿＿＿

(2) $(+18) \div \square = -3$

$\square$ = ＿＿＿＿

(3) $\square \div (-4) = 6$

$\square$ = ＿＿＿＿

(4) $(-20) \div \square = -5$

$\square$ = ＿＿＿＿

大問3 逆数から もとの 数

(1) 逆数が $-\frac{3}{4}$ に なる 数 ＿＿＿＿

(2) 逆数が 5 に なる 数 ＿＿＿＿

(3) 逆数が $-\frac{1}{6}$ に なる 数 ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「正負の数」のプリント一覧がひらきます

乗法・除法の □に あてはまる 数 ドリル③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／ドリル 項目5 ③（逆向き）／目標 12分

大問1 乗法の □

(1) □ × (−3) = 12

□ = **−4**

(2) (−4) × □ = −20

□ = **5**

(3) □ × (+5) = −35

□ = **−7**

(4) (−6) × □ = 18

□ = **−3**

大問2 除法の □

(1) □ ÷ (−2) = −5

□ = **10**

(2) (+18) ÷ □ = −3

□ = **−6**

(3) □ ÷ (−4) = 6

□ = **−24**

(4) (−20) ÷ □ = −5

□ = **4**

大問3 逆数から もとの 数

(1) 逆数が $-\frac{3}{4}$ に なる 数 → **$-\frac{4}{3}$**

(2) 逆数が 5 に なる 数 → **$\frac{1}{5}$**

(3) 逆数が $-\frac{1}{6}$ に なる 数 → **−6**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 12 ÷ (−3) = −4。(2) −20 ÷ (−4) = 5。(3) −35 ÷ 5 = −7。(4) 18 ÷ (−6) = −3。

大問2 (1) □ = −5 × (−2) = 10。(2) 18 ÷ □ = −3 → □ = 18 ÷ (−3) = −6。(3) □ = 6 × (−4) = −24。(4) □ = −20 ÷ (−5) = 4。

大問3 (1) $-\frac{4}{3}$、(2) $\frac{1}{5}$、(3) −6。逆数の 逆数は もとの 数（符号は そのまま）。

たしかめ: 答えを □に 入れて 式が 成り立てば ○。

別解の 扱い: 分数は 上下でも 斜め線でも ○（約分してあること）。小数も ○（割り切れる ときだけ）。+ と 単位は なくても ○。